夕刊
新京日日新聞
定價　一部金三錢　一個月金八十錢
郵稅　一個月金十五錢
新京永樂町四丁目一番地
發行所　新京日日新聞社
電話〇〇三三・五五二二三番
發行人　十河泉忠
編輯人　松本男
印刷人　谷啓二郎

滿洲國商標法
目下法制局で審議中
先づ使用主義を採る

滿洲國實業部ではかねて滿洲國並に外國工業生產品の特許侵害を根絕せしむる爲め、商標法の制定を急ぎつゝあつたが此の程成案を得、既に法制局に廻付された、其の特色とする所は舊東北政權の排外主義に依つて不當な壓迫を蒙つて過去の商標局行政の跡を整理し得ると共に更に積極的に優秀な商品の進出を助長する爲め先願主義を排して先使用主義を徹底せしめた點であつて猶關東州及び附屬地は商品流通上、地理的關係から外國とは看做し得ないから同法では滿洲國內に準じて取扱つてゐる

日滿親善はビジネスから
訪日商業視察團出發

滿洲主要都市總務店會より成る訪日商業視察團は來る十六日出發するに決定した、人員は新京六、頭道溝二、吉林一ハルビン一、黑龍江省三、奉天一、安東一、計十五名であるが、何れも一流の實業家で約一ヶ月に亘り、各大都市を歷訪、各種產業施設を視察して將來の滿洲國產業發展の資に供すると共に日本實業家と會見しビジネスによる日滿親善に關し隔意なき意見の交換をする筈である

三月中の對滿支輸出入

（東京十三日發國通）—大藏省發表—三月中滿洲國關東州中華民國香港輸出入左の如し（單位千圓）

輸出	四〇、九一九
輸入	二五、六〇五

獸醫の養成を急ぐ滿洲國

現在滿洲に於ては獸類に對する防疫設備なく、且つ一般畜關係者も畜類の防疫に關する智識を缺き、例へば一頭の馬が罹病せば施す術もなく之が自然消滅に委せるといふ極めて遺憾なる狀態にあり、これがため滿洲畜產業の進步發達に一大障害となつて居るが滿洲國關係官廳に於ては之に鑑みこの程獸醫學校の設立及び滿鐵に獸醫の養成を依賴する事等の計畫を樹て完全なる獸醫の出現を急いで居る

これ等新しい獸醫出現の上は滿洲の畜產業に多大の貢獻をなすものと期待されて居る

本年度新京で
滿洲技術協會總會開く

在滿技術者の綜合的團體である滿洲技術協會では本年度定時總會を新京に開催することに決定し、過般來在新京の會員と準備打合中であつたが三十日（日曜日）新京ヤマトホテルに於て開催する事となり、大連その他沿線各地の會員も出席、滿洲國、全權府關係その他の要人を招待臨席を乞ひ盛大に擧行する豫定であるが尙當日は沿線よりの會員のため南嶺、寬城子等の戰蹟見學及び驛根國道局長、柏谷關東軍特務部委員、重住國都建設局水道科長等の講演がある由である

駐支蘇聯大使 敦賀寄港

（敦賀十三日發國通）駐支ソヴエート大使ボグモロフ氏は本日午後二時天草丸で入港、午後七時五十分敦賀驛發東上した、氏は一週間滯京の上赴任する豫定である

蘇滿兩國間に
郵便規定制定さる

（奉天十三日發國通）滿洲發歐洲行郵便物は從來ハルビン郵政局に於いて西比利亞經由歐洲に送られてゐたが、右に關し何等輸送規定が決定されてゐない爲に、此間幾多の齟齬を生じ、多大の不便を感じてゐたので、今回滿洲國側より蘇聯側に對し、之が適當方法に關し協議中であつたが、此程規定成立し、歐洲行郵便物は每週月、水、金三曜日にハルビンを發し、歐洲より滿洲國宛郵便物は日、火、木の三回モスコー發と決定を見るに至つた

岡山縣國防義會發會式
荒木陸相臨席

（岡山十四日發國通）岡山縣國防義會の發會式は十三日午前十時から市公會堂で荒木陸相の臨席の下に縣下の會員二千名出席盛大に擧行され、先づ遙拜式、國歌合唱、發起人を代表して守屋市長の挨拶あり藥師寺縣會議長決議案を可決終つて陸相の祝詞あり中村岡山聯隊區司令官の發聲で萬才を唱し式を閉ぢ、祝宴に入り午後一時十分から荒木陸相の「時局と國民の覺醒」と題する約四十分に亘る演説あり二時過ぎ散會した

印度開拓のクライブの孫
日本訪問

（東京十三日發國通）東印度商會社長で現在は歷史にその名を止めてゐるクライブの孫英國上院議員たる子爵ハーバート・クライブ卿は十九日橫濱着エンプレス、アジアで來朝する豫定であるが、同卿はモーニング、ポストの若手記者で事變後も我國の狀態を視察の上渡滿の豫定で日本滯在は約一ケ月の見込である

沖繩縣民の
海軍機獻納式

（那覇十三日發國通）沖繩六十萬縣民が三萬余圓で造つた海軍獻納機第廿八沖繩號の獻納式は、廿四日午后二時那覇港外で海相代理及川航空船隊司令官臨席の上擧行の筈である

本年度恩賜賞
學士院賞
受賞者決定

（東京十三日發國通）帝國學士院の本年度恩賜賞學士院賞受賞式は五月十一日帝國學士院で擧行される事に決定したが恩賜賞受賞者は理化學研究所理學博士辻二郎・京都帝大教授理學博士鈴木文助學士院賞受賞者は東京帝大教授西木已四雄の三氏である

熱河省事情〔六〕

豐寧

もと蒙古察哈爾領隊大臣の治域であつたが、乾隆元年四旗廳を置き同四十三年豐寧縣に改稱した、地名を土城子と云ひ、熱河の西方百八十支里の地に位し、熱河省西北隅の一邑鎭に過ぎないが、縣衙を茲に置く

戶數　約九〇〇戶
人口　八、五〇〇人

產物の主なものは穀類其他農產物の外、多倫方面から此地を經て直隸地方に移出され、毛皮類は少くない

隆化

隆化縣公署の所在地で地名を黃姑屯といひ、もと平泉の治下にあつたが、光緒二十八年其北部十餘牌を分割して縣設治局を設け、宣統二年更に承德の七牌、豐寧の二牌を割きて隆化縣を新設し、民國三年に唐山營に、民國五年現在の黃姑屯に移したもので、熱河の北西百二十支里にあつて、赤峰、熱河、北平に通ずる要路に當り、四周山岳を繞らし、北に山を負ひ伊遜河は市の西北を流れ、數里にして灤河に入る

戶數　約七〇〇戶
人口　約四五〇〇人

もと隆化縣南部の一商業地に過ぎなかつたが、置縣以來官商の集るもの多く、現在の市街を形成し商街は商戶多く殷盛である

產物は穀類、畜產物、藥材燃料等で、當地の北方八支里の地に炭坑があつて採炭はしてゐるが、規模小さく僅かに附近の需用を充すに過ぎない、尙此地の西方五十支里の地白楊溝から少からざる薪材を產してゐる

平泉（通稱八溝）

平泉は平泉縣公署所在地で熱河を距る東方百八十支里、凌源の南西百八十支里で赤峰口赤峰街道上の要衝に當り、市街は一見實に堂々たるもので南中北の三大街を基幹として之に數條の小街が叉し、中街の延長約二支里に及ぶ、家屋は凡て煉瓦造瓦葺である、市の中央に舊特溫泉場として平泉の名稱を得た溫泉の故址がある

戶數　三、〇一四戶
人口　男八、三六六人　女四、一七八人

物產は穀類を大宗とし就中高粱、粟を主なるものとし、阿片の產出亦尠くない、此等は多く灤河の水運により灤縣方面に搬出する、此外薪材、燒酎、藍等の產がある

凌源

もと喀喇沁左翼旗の地であつたが、乾隆三年塔子溝廳を設置し、同四十三年縣治を布いて建昌縣と稱した、後民國三年に至り塔溝縣に改め、同年更に現名の凌源縣と改稱した、別名を塔子溝又は建昌とも稱し、朝陽の西南二百四十支里に在る。熱河を距る東南

赤峰等に通ずる大街道の交叉點に當り、頗る樞要の地で凌源縣公署を茲に置く

戶數　約二、五〇〇戶
人口　約一八、二〇〇人

市街は五支里四方の方形に近く一見實に堂々たる城壁なく、南に大寶山が高く聳へ、北方には「トルコウ」の高峰を望み、白浪河は西北より東南に回流して、主なる街衢は東西三條、南北三條より成り、大街は街幅廣く煉瓦造平屋多く、木造にて古きも甍の堂々たる建物多く、成立としはいふものゝ、物資の集散多く今尙屈指の都市たるを失はぬ

官公衙其他諸機關として凌源縣公署、警察署、郵便局、電報局、稅局、商務會、巡防隊、小學校、老爺廟、財神廟、城隍廟、廟王廟、天主堂、福音堂等がある

集散物資の主なるものは黍粟、胡麻等の農產品及牛、羊馬、羊毛皮、豚毛、藥材等である

朝陽

朝陽は朝陽縣公署所在地の〔以下不明〕

俗に三座塔と稱し、奉山鐵路錦州を距る陸路百八十二支里北票驛を距る九十支里の地にある、古の燕の都で龍城又は黃龍城の名がある、其の三座塔と呼ばれるのは市內に高さ三十五間餘の古塔三基あるに基因する（內一基は破壞二基現存）

戶數　二、六七五戶
人口　男一八、二三八人　女五、〇八五人

市街は長方形の磚造城壁を以て圍繞され四門及六小門がある、市內は東西二支里、南北三支里に達するが街衢は不規律で一般に不潔である、城外は概して寂寥、北門外は直に蒙古人部落に連る

主要物產高粱、粟、吉豆、大豆

特產物石炭、燒酎、曹達、棉花、麻、葉煙草、羊毛皮

移入品綿糸布、石油、砂糖雜貨類（錦州經山西海口、天津等より供給さる）

移出品高粱、豆類、粟等は、錦州方面へ搬出するが凶作の場合は却て鐵道より移入することがある

怪人凱歌（百九十四）
（續上演・映畫化）須藤鐘一（畫）瀧秋方

獸眼（五）

どうかして一刻も早く此の小屋から逃げ出さねば、此の白痴のやうな若者は、何をしかけるか分らない。……

あの鈍いけれども執拗な瞳の光り、あのガツチリと固まつた逞しい鐵のやうな骨ぐみ。それは好色の猛獸ゴリラを聯想させるのだつた。

『さア、こゝさへえらつしやい』若者は、躊躇してゐる彼女の手首をぎゆツと握りしめ、ぐんぐん引つ張つて奧へ入つて行く。小屋の壁には、小さな明り取りの窓が一つあつた。そこから顏面のやうに外が見えた。が、まだ雨が降つてゐる。窓をへすやうな雨が降つてゐるので、たゞ一面にすり硝子でもはめたやうである。

小屋の四壁にはみのだの、笠だの、笊だの、鍬だの、さういつた農具が懸けたり、立てかけたりしてあつた。土間には藁屑が一ぱいに散らばつてゐて、まるで動物の巢かなんぞのやうな感じがした。

『わたし、連れがありますから、入口で見てゐなければなりません』

お曾代は斯う云つた。連れと聞いて若者が手をゆるめるだらうと思つたのである。

『此の雨に誰れが來るもんかよ。連れの人たちやア、きつとみんなよその家へ寄つて雨宿りしてるだつぺさ』

若者は頤から打消して、ノツシノツシと入口に出て行つて、巻きあげてあつた垂れ菰をおろしてしまつた『さア斯うしておきやア、もう誰も來るものはねえだ。お前さんと俺の二人きりだよ』と、彼は獨語ちながら、元へ戾つて來た。

若者の顏には、餌食を獨占して滿足した野獸のやうな獰猛な表情が浮かんでゐる。

お曾代は自分の身體へ、眼に見えぬ蜘蛛の糸のやうなものが、刻々にもつれつくやうな氣がして、恐しい戰慄を覺えた。

どうしたら此の恐ろしい境地から逃げ出す事が出來るだらうか、さつきから頻りに考へて居るのだが、どうしてもいゝ工夫は浮かばないで〔以下不明〕

『それは、ほんとに綺麗だわね』

『だからさ、來て與べいかよ？』

『さうねえ。——』

お曾代は、口先でいゝ加減な事を云つて相手をしながら、小窓をすかして外の模樣を窺つた。

若者は女のやさしい言葉を聞くと、すつかり有頂天になつて、

『さアこゝさお出でよ。雨に濡れて寒かんべ、俺が暖めてやるだ』

と、手を伸はして女の肩口にか〔以下不明〕

つてくらつせいよ。そしたら、もうあんな工場なんか朝から晩まで働かねえでも、俺の家さ連れていつて、大事に可愛がつてやるだよ』

と、若者は眞顏で口説くのである。

お曾代は恐ろしいうちにも、哀れをかしさを覺えながら、

『お前さんの家は何處？』

『つい、そこの森にあるだよ』

『お父さんや、お母さんは？』

『ゐねえだよ』

『おや、獨りもの？』

『年とつて、耳の聞えねえおばあさんがゐるだ。そのおばあさんとたつた二人だからお前さん家さ來てくれたら、毎日遊んでゐてい〔ゝ〕だ』

若者は眞面目である。

暫らく二人、睨み合のやうな形で時が過ぎた。

『お前さん、製油工場の衆だつぺえ？』

『えゝ、さうですよ』

お曾代はあまりやさしくばかりしてゐると、相手に甘く見られるから、こちらも威嚴を張つて乘ずる隙を與へないやうにしようと考へた。だが、若者は女と思つてかゝつてゐるらしく、

『お前さん、おれの女房になつてくらつせえよ。——そしたら、俺大事にしてあげるだよ』

と、でれでれしながら、こんな事を云ひ出した。

それを聞くとお曾代は、愈々相手が白痴に近い低能であることが分つたので、こんな男には、正面からムキになつて取りあつても駄目だから、だまして脫れるのが上策と考へた。

『姉さん、どうだ。俺の女房にな〔以下不明〕

混沌たる現政局

藏相の留任を首相から懇請

極力辭任を飜意せしむ

【東京十三日發國通】齋藤首相は十三日午前八時官邸に堀切翰長を招き、約一時間に亘つて藏相を如何に慰留すべきかに關し重要協議を遂げたが藏相の言明が財界に及ぼすの影響其他も考慮し、藏相の辭任を飜意せしむるか、若し辭任するとしても其辭任期をなるべく延期する事が必要であると云ふことに首相翰長の意見一致した模樣で此結果首相は十四日閣議の前後に於いて藏相と會見、誠意を披瀝し留任方を懇請する事となるのではないかと觀測されてゐる

代り榮のある內閣の出現は疑問だ

―軍首腦部の意向―

【東京十三日發國通】高橋藏相の辭任問題に關聯して軍部が如何なる意向を有するかは重大視されて居るが、首腦部中堅の意向を綜合すると左の如くである

現內閣の過去の業績は大したこともなく、將來とても同樣であらうが、內閣改造か更迭の氣運に逢着した現在現內閣の更迭によりより良き內閣が出來るかは大きな疑問で、陸軍としては何等の期待も持てないが、政變があるなら時局に適する政策を採る條件を附するといふ消極的な態度を採る外はない

とするも政友會からは後任を出さず且つ政友閣僚も居殘るまいとの觀測から內閣改造は不可能と觀て自黨の內閣乘取りは間違ひなしとしてゐるが軍部と政界一部の政黨內閣反對の聲と小山法相の辭任問題に見ゆる齋藤總理と重臣方面との不可解な現象を重大視し警戒してゐる

大勢は擧國內閣期待

政局の前途と貴院の觀測

【東京十三日發國通】高橋藏相の辭任問題と關聯する政局の前途を貴族院では左の通り觀測してゐる

一、齋藤總理は高橋藏相の後任を補充し延命策を執るであらうが政友閣僚が辭任せば總辭職を決行するであらう、その際齋藤總理の大命再降下もあるか知れぬが豫斷は出來ぬ

一、政友會では藏相辭任を契機とし他の閣僚も辭任せよ然し之は抱合心中で軍部方面の反對があり、鈴木總裁の大命降下に必ずしも有利とは言へぬ

一、平沼說も有力だが齋藤內閣鈴木內閣の輿論決定してからだと今の處五里霧中だが大勢として擧國內閣を期待してゐる

ス總領事

滿洲里、ポグラの稅關撤退を言明

【ハルビン十三日發國通】東線問題で活躍中の在哈特派員公署は滿洲里とポクラニチナヤの蘇稅關設置は滿洲國の主權侵害なりとしその撤退を要求したるに對し、スラウツスキー總領事は十三日同公署を訪ひ、最短期間內に前記兩地の稅關撤退を決定した旨言明した

政友會は自黨內閣を確立

【東京十三日發國通】政友會では高橋藏相辭任後齋藤總理が如何なる方針を執つても結局延命運動は失敗し補充せん

日印通商條約滿期

英大使より外相に通告

【東京十四日發國通】駐日英國大使リンドレー氏は十三日午前十時半內田外相を外務省に訪問して日印通商條約が十月十日で滿了となることを正式に通告し尚右は印度議會で通過したダンピング方針實施のための國內關係で日印友交關係の破壞のものならずと說明して諒解を求め辭去した

首相から正式に藏相の留任を要望

【東京十四日發國通】齋藤首相は本日午前八時半堀切翰長を官邸に招き、高橋藏相が五一五事件豫審決定後辭任するとの問題につき善後策を協議したが、極力翻意を求むる事に意見一致し、明日閣議の開催前に齋藤總理が會見して翻意を要望するものと見られてゐる

政友會派遣

慰問代議士一行十九日着京

政友會本部派遣の軍部慰問代議士上原豫備陸軍中將、八角海軍中將小暮代議士一行は十七日釜山發十八日奉天着、十九日午前八時來京する、尚一行と共に八田副總裁も來京する模樣である

長岡阪大總長

星霧線の發見に成功

【東京十三日發國通】十二日の帝國學士院例會で大阪帝國大學總長長岡半太郎博士は世界物理學界のなぞとされてゐる星霧線の發見に實驗的成功を收めるに至つた研究論文を發表して學界に大衝動を與へた

經濟豫備會議代表

石井深井兩氏に決定

【東京十四日發國通】世界經濟會議豫備交涉に派遣すべき帝國代表は石井菊次郎、深井英五の兩氏に決定したが、右兩氏は華府豫備商議終了後、引續きロンドンに於ける世界經濟本會議に帝國代表として松平大使と共に出席せしめられる豫定で、十四日の閣議では取敢へず左の如く華府會議に對する代表としてのみの發令を見る筈である

樞密顧問官石井菊次郎、日本銀行副總裁深井英五　華府に於ける世界經濟豫備會議帝國代表を依囑す

經濟會議代表

石井、深井兩氏と內定

【東京十四日發國通】經濟會議に石井子の外に深井英五氏出席と內定した帝國代表の資格だと云はれて居たが顧問としてか、代表としてか目下協議中である

石井氏の補佐役は

深井日銀副總裁

【東京十三日發國通】樞府は世界經濟豫備商議の帝國代表に石井氏を起用することに內定したが、同氏の補佐役につき民間國際經濟界では深井日銀副總裁が最適任者とし、藏相から交涉の結果同氏の承認を待つて同氏を經濟代表とするに略ぼ決し、各國の振合を待つて正式決定する筈

蜂谷新任總領事

赴任の途に

【奉天十三日發國通】蜂谷新任奉天總領事は十二日東京驛發家族同伴赴任の途に就いたと當地總領事館に入電あつた

鐵路總局

第一回連絡會議

十八日總局で

【奉天十三日發國通】鐵道總局では來る十八日午前九時半より總局長室に於て第一回の連絡會議を開催することとなつたが出席者は各鐵路局長及び各鐵路局派遣代表で會議に於て總局の使命及び根本方針が示される筈、尚出席者は左の通りである

（鐵路）	（局長）	（代表）
四洮	闞鐸	秋田豐作
奉山	同	小須田常三郎
吉長	金壁東	酒井清兵衞
吉海	袁慶端	同
洮昂	萬咸章	酒井清兵衞
齊克	同	同
洮索	同	秋田豐作
瀋海	吳英元	小須田常三郎
呼海	龐青林	小澤宜義

支那は宜しく既成事實を斷念せよ

イヴニングポスト紙所論

【ニューヨーク十二日發國通】本日のイヴニングポスト紙は長城の形勢に關し左の如く論じて居る

最近長城一帶に亘り日支間に小戰鬪が絶へないが、支那軍か進擊することは徒らに日本軍の反擊を招き外國利益の複雜せる北支進出の危險を誘致するのみである、今日支那は武力に依つては滿洲及熱河を奪回することは不可能だ宜しく其喪失既成の事實を諦むべきだ、云々

敵軍灤河對岸に敗退

【山海關十三日發國通】昨日の激戰に引續き急追しつゝあつた松田、高田兩部隊は完全に遷安附近の敵を灤河の對岸に驅逐し、非常な損害を敵に與へたが、此兩部隊は敵の逆襲如何によつては、灤河を越へて進出し得る姿勢にある、又前線の敵情を綜合するに界嶺口前面の敵は擡頭營を放棄して永平に向つて退却中にして、冷口方面の敵は遷安を經て灤河對岸に、一部は永平方面へ退却を開始した

喜峰口前面の敵も灤河對岸に退却したが、右敗走せし敵は商震及何柱國の第百十六、第百八、第百卅九、第百四十一、第百四十二の各軍隊である

逃げるに懸命の支那軍

中村部隊は十二日拂曉石家灣西北高地を奪取し攻擊に攻擊を重ね、午前十時頃には老嶺峪の敵の陣地を奪取した、敵の陣地、掩蓋を有し堅固なる工事を施し、地形又嶮峻であり相當頑强なる抵抗を續けたが夜に入つて退却を開始した

中村部隊はこれを追擊前進し十三日午後三時台東營に進入した、一千を下らぬ敵は撫寧東新寨間を、又約百五十の敵は田家溝を、更に二、三百の敵は台來營南方の地區を南に向け退却中である

傷病兵歸還

新京衞戍病院入院加療中の傷病兵十八名は十五日午後零時四十分新京驛發列車で內地に歸還することになつた

匪賊に拉致さる

岫巖城外の外人醫師

【奉天十三日發國通】當地某所着電によれば岫巖城外の丁抹人天主堂內西山病院醫師米人チルソン氏は十一日午後十一時突如匪賊のために拉致された

目下日滿當局は極力犯人嚴探中である

南京の惡宣傳放送を防ぐ

福岡に百キロ放送局を建て

【東京十三日發國通】南京放送局は最近福岡放送局の六八〇キロサイクルと類似六六七キロサイクルの波長を採用せる福岡放送局管內の聽取者は南京の侮日放送を聞かれるので端なくも南京政府の橫着振りが曝露された外務省では無電に關する國際法に據り右波長變更を要求してゐるが支那の事故波長を替へると返事はしても實現を望み難く我が遞信省では之に對し百キロ放送局を建設してラヂオ放送戰を展開する事となつた

中蘭枝隊奮戰

坂本部隊より派遣せられた中蘭枝隊は十三日午前十時頃、桃林溝南方八キロに在る高地の線に轉回して秀家營附近の敵を攻擊中で、敵は頑强に抵抗して居たが午後三時頃には早くも燕河營北側地區を南方に向け退却をはじめた

古北口前面の敵一溜りもなし

古北口正面に在る支那軍は中央軍の增援を得數日來屢々挑戰的態度を現してゐたが遂に十二日午後十時頃河原部隊の右翼に對し俄然砲擊を開始し夜襲し來たが、我軍の猛烈なる戰意と逆襲によつて十三日午前三時頃悉くこれを擊退し敵に多大の損害を與へた、敵の遺棄した死體は既に調査したのみでも約五十を越え、なほ多數ある見込で、その際捕虜一名を得た、我軍の損害は田中部隊軍曹稻村權藏、一等兵遠藤正逸の兩名戰死し下士官以下十四名負傷した

輸出入稅金單位

一律國建に

財政部では四月十六日より輸入稅の金單位建て及び輸出稅の海關兩建てを一律に國幣建てにする事に決定換算率は前者は金單位百に對して國幣百九十五、後者は海關兩百に對して國幣百五十六である、從つて轉口稅、關稅、手數料等も一切國幣建てとなるわけである

貨車は返すが機關車は應じ難い

―蘇代表滿洲國代表に回答―

【ハルビン十三日發國通】東鐵蘇聯代表クヅネツオフ氏は滿洲國代表李紹庚氏に對し口頭を以て非公式に左の回答をなした

貨車は既に滿洲里及ポグラに六百輛返還し、尚今後も漸次返還するが、機關車は蘇聯の所有なる故返還に應じ難い

東鐵蘇聯代表米領事と密議

【ハルビン十三日發國通】東支鐵道ソヴィエート代表クヅネツオフ氏、昨夜密かに米領事館でベンソン領事と機關車の返還問題で密議を凝すところあつた

リ英大使歸國

【東京十四日發國通】イギリス大使リンドレイ氏は十五日午後一時東京驛發橫濱からエムプレスルシヤ號で歸國することとなつた

片倉製糸從業員

二十萬圓を陸軍に獻金

【東京十三日發國通】片倉製糸では七十工場從業員全體三萬人より、陸軍に防空兵器として二十萬圓獻納陸軍では高射砲其他一二の新銳武器其他作成に決定した

服部々隊

敵の豫備陣地占據

受谷店附近の陣地に據つて抵抗しつゝあつた支那軍を突破した服部々隊は十三日午前中早くも灤河左岸河東附近にある敵の豫備陣地を占據した、敵は對岸の撤河橋附近の陣地に據つてゐるが、この陣地は頗る堅固で西方河の橋架を燒却してゐる

人事往來

▲馬場中佐（騎兵第〇〇團司令部附）十三日午後三時三十五分來京
▲林少佐（滿洲國軍政部顧問）同上
▲道右金氏（吉林省扶余保衞總隊長）十三日午後四時來京
▲池田大佐（獨〇守備隊司令部附）十三日午後七時五十分來京
▲橋本少佐（參謀本部附）同上
▲高原三等軍醫正（新京衞戍分院長）同上
▲袁竹珊氏（吉海鐵路局長）同上
▲喜多大佐（關東軍參謀）十三日午後十時奉天へ
▲中野少佐（關東軍參謀）十四日午前八時歸京

又水道の水が白水のやうに
第四水源地の工事故障から 松田水道係長の辯

十四日朝來また水道の水が濁つた、濁つたを通り越してまるで白水を流すやうな濁り方つひこの前は赤水を市民に一週間も飲ませて非難の的さなつてゐた、水道係がまた白水 理由で市民もメーフアーズであつたかこの陽氣でこの濁つた水を飲ませうさは何事、果してごんな辯があるかさの市民の聲が高い右について松田水道係長は平身低頭の形で次の如く辯明した

目下第四水源地の工事を急いでゐるが假井戸から送水してゐるので大雨が降つたり、工事の都合で濁ることがある、現場監督の方に十二分に注意して工事を急ぐやうにさせてゐるが仲々思ふやうにゆかない、五月一ぱいにはこの第四水源地の工事も完了する豫定でこれが完成せられた曉は市民に滿足のゆくやうに送水することが出來ませう、それまでの間不自由勝でせうが忍んでいただきたいのです

兩陛下 觀櫻御會に 行幸啓の御豫定

〔東京十三日發國通〕天皇皇后兩陛下には來る二十日新宿御苑の觀櫻御會に行幸啓、自正式に仰出された、兩陛下には當日午後二時宮城御出門の御豫定である

滿洲號五機は十六日新京訪問

在滿邦人の熱烈なる愛國心によつて陸軍に獻納され、十三日周水子飛行場にて目出度く命名式を擧行された滿洲號五機は、引續き全滿各地に感謝飛行を行ふ事となり、新京には來る十六日飛來、正午飛行場に着陸の豫定である、當日は飛行場に於て我等の、滿洲號の前途の活躍を祝するため官民多數參集歡迎會が催されるが、當日は會場上空に於て高等飛行が行はれる模樣である

大通線復舊

奉山線大通線方山鎭新立屯間二十九號橋梁修理濟みの結果十四日より現場徒歩連絡をやめ十四日第二百二十二列車十五日第二百二十一列車より規定時刻に復す事となつた

電線火事

市內住吉町三丁目滿洲製粉會社構內社宅の屋根が發火してゐるを十三日午後六時五十五分ごろ同社員が發見直に消火に努めた、取調の結果屋根が燃へてゐるのではなく屋根の上にある電線が發火してゐたもので一時は大騷ぎを演じた

聯合婦人會 新役員決定

新京聯合婦人會ではさる十日新京高女で常任幹事の選擧を行ひ七十餘名の列席者中から十名の常任委員を選擧十三日正午から更に右常任幹事中から庶務、會計、全滿婦人會幹事の互選を行ひ左の諸氏當選した

▲常任幹事 栗原素子、赤木常磐、上原春子、荒木靜子、武波芳子、村山菊枝、原口愛子、塚本靜子、森田久子、青木キツ美、濱田靜子、四戸綿す、岩板安子、福田愛子、林アヤ子、中山清子、前野百合子、高山孝子、下徳松野、村井キミ
▲庶務 栗原素子、赤木常磐、青木キツ美
▲會計 荒木靜子、濱田靜子
▲全滿婦人會幹事 赤木常磐、濱田靜子

首都にふさはしい 國立病院建設
大同四年度に完成開院

衛生司に於ては豫ねてから防疫衛生設備に關し種々立案夫々實施を見て居るが、首都新京に於ける防疫、衛生設備に關しては特にその完備を期して居り、先づ左の如き設計を以て首都にふさはしき國立病院の設立を進めてゐる、病院は大体大同三年度より著工四年度竣成の豫定である、敷地さしては新都市計畫による大新京の中心に設け內部設備は一ベツド四五千圓をもつて完成の曉は數百人を收容し得る國都さしては恥づかしからぬものである

承德電報局開始

承德の電報局は四月四日から一般公衆電報を取扱つてゐるが無線、有線、長距離電報である、なほ市內の電話は四月十一日に滿洲國電政局で完全に接收した

横領店員捕はる

市內吉野町二丁目二十六番地横田洋服店外交員松村市郎(四一)はさきに同店の洋服代金を横領行方不明中の處十日午後三時ごろ富士町三丁目十四番地上崎トクガに潜伏中を新京署員に逮捕された

交通整理の爲 近く交通取締規則公布

最近全滿各地に於ける人口の激增により道路交通量は急激に增加し殊に首都新京に於ては到底舊來の取締規則に依つては完全な統制不可能さなつたが、民政部保安課に於てはこれに關し直接監督の任に當る各地警察に對し大綱を示して新規則の制定方を訓令し首都警察に於ては既に交通整理細則の制定を終つたので近日中に公布こゝに完全なる交通統制を見る筈である

金の延べ棒十八本は發見 首魁伊藤は行衛不明

〔大連十三日發國通〕金塊盜難事件は市內惠比須町七十六番地淺住多三郎(五二)市內神明町二十四番地堀內多吉(六二)を取調べ追求の結果意外にも金塊を廻つて刑事を裝ひ奪ひ合ひを演じてゐる奇怪な事實に就ては既報したが、事件の眞相はかうである

淺住は密輸入仲間の市內千歳町伊藤某が八日入港のうらる丸で金の延べ棒を密輸入し一儲けせんさしてゐるのを知り友人某さ共謀し刑事に仕立て伊藤の留守宅に乘込み伊藤の弟國二郎(二二)を馬車に乘せ小崗子方面に行く途中國二郎が馬車から飛び降り逃走したのでうまうまさ金塊詐取に成功した淺住は同じ仲間の堀內方に預けたところ一方歸宅した伊藤某は淺住が刑事に化けて詐取したことを感付き行動を探る中、堀內が金塊を預けてゐることを知つたので九日午後一時頃刑事さ稱して家宅搜索を爲し、まんまさ金塊を奪回して姿を晦し伊藤は十二日內地より來連した知人の池田寅雄(三二)に隱匿方を依賴し池田は市內信濃町百二十六番地昆布商森永方に預け日橋ホテルに投宿中を大連署の刑事に探知され今曉トランクの緣に巧みに隱した金の延べ棒十八本一萬九千圓を發見したが首魁の伊藤某は尚行衛を晦まし逮捕に至らない

滿洲國內の旅行上の注意(上)
―新京驛から―

滿洲國內の旅行は內地さ異つて地理風俗人情言語通貨等を始め一切の事情が異る爲先づ旅行に就き豫備知識を持つことが大切であります、只漫然さして何等の豫備知識なく旅行せるため目的通りの觀察が出來ず或は事業計畫に對し正確なる調査が不充分さなつては折角の旅行も無駄さなりますから豫め滿鐵會社商工會議所滿洲文化教會或は滿洲經濟案內所等に就き充分御調査の上旅行せられ滿洲國に對する正確なる認識を把握し旅行をして充分意義あらしむることを御勸め致します

一旅行の季節

「春」四月下旬頃から漸く滿洲の草木は萌芽し初め五月中旬に至り百花咲亂れ六月は新綠さなる四月は未だ冬着五六月は合着薄外套位でありますが大陸性氣候で日沒後は相當冷へますから冬シヤツ位は携帶せらるゝ方が便利です

「夏」七、八月頃は雨季に入りましても內地の如き連日の降雨なく從つて洋傘なごの必要はないがレーンコート位いの携帶を要します

「秋」九月下旬から十月に至る迄で連日澄且る好天氣で內地では見られない爽快な旅行季節で替衣は薄外套位いを要します

「冬」十一月下旬から翌年三月迄は結氷期で齊々哈爾方面は零下四十度新京地方では二十度前後位の極寒で內地人の想像だにおよばない寒さで旅行は總じて充分なる防寒仕度を要します、旅行に最も適さない季節であることは申す迄もないことです

一旅行中の衛生

滿洲は大陸性氣候のため移住者は旅行者の別なく健康でなくてはなりません又保健上充分な注意を要しますが謂所大陸的氣候で朝さ夕さの寒暖の差が內地で想像以上であるのさ空氣の乾燥によよ塵挨の多い事に依つて呼吸器病又は胃腸病さ肺炎等であります傳染病中特に多いのは赤痢腸チブス猩紅熱天然痘ヂフテリヤ等で絶對に生物を食せざる樣注意し主要都市を除いて外は水道が完備されてないから水を飲まないことでありまり豫防藥さしては日露丸仁丹等を常服することを御勸めします要するに滿洲國は一般に季節を問ず傳染病が流行致しますから健康衛生に最大の留意を要します

一稅關に就て

滿洲旅行者は左記個所通過の際携帶手荷物の稅關檢查がありますが別に面倒な手續は要しません汽車旅行者は車中で(安東)通過の際預け荷物は驛檢查場で行はれ航路は船中で受けることになります朝鮮行き及び內地歸還の際共關釜連絡船內で日本稅關の檢查があります又朝鮮から滿洲に行く時さ滿洲から朝鮮に入る時も朝鮮及滿洲稅關の檢查が同時に行はれます携帶荷物は汽車中で託送荷物は驛ホーム稅關檢查場で行はれますから其際は本人必ず立會することを要します

課稅は左記物品の輸入地市價の十割見當なるも實際は稅關官吏の認定に依ります

寫眞機麻雀双眼鏡貴金屬品寶石類絹織物毛皮毛織物、酒類奢侈品類煙草は自用さ認められる場合に限り左記範圍內で記載數量丈け免稅されます

葉卷五十本紙卷百本刻煙草三十匁但し一人に付き何れか一種に限り葉卷煙草の場合は各半量宛差支なし

左記のものは何れも稅關吏の認定によりますから之を定量さし主張することが出來ませんが此の程度ならば先づ免稅さして許されて居ります

砂糖菓子類は十斤ロシヤ飴は三纏支那織物絹紬一反絹緞十尺以上は一人につき何れか一品に限る支那麥麵は十斤迄許されます

全國警察官の優遇案具體化
勤務時間も變更す

〔東京十四日發國通〕內務省警保局は多年の間の懸案たる全國六萬五千の警察官に對する待遇改善の實現を圖り、警察官優遇の道を開くさ共に、諸施設の充實を期し、現下の社會不安一掃に努め、行政司法兩警察の機能を發揮して、治安維持に遺憾無きを期することに決し、其の第一歩さして、來る十八日の地方長官會議第二回で內相よりの訓示に於て之を諮る筈だが、目下警保局で調査中の警察官待遇改善並に警察施設に關する調査項目の要旨は左の如くである

一、警察官の給與規定に關する勅令改正、兇賊逮捕等の職務で死亡したる者の遺族扶助等弔祭料を增額のこと公傷病に依り、職に堪へずして退職したる者の給與を篤くすること、公傷病に依る給助料を增額のこと、特別賞與增額

一、巡查の配置及び勤務規則の收正、巡查の配置を改善して、現行の毎日勤務は八時間乃至十二時間、隔日十四時間乃至十八時間だが、之を一日平均八時間の勤務を規則さし出來るだけ其實現に努めること、非常召集勤務手當を增額支給を爲すこと、警察施設の充實

一、警察直通電話網の完成

一、警察署の改築增設

一、自動車、オートバイ、防彈具、ピストル等警察機關器具の整備充實

第六回彩票頭彩 三七三七七號
奉天と新京で山分け

北滿水災救濟第六回彩票抽籤は十四日午前十時から城內商務總會で係官列席の下に嚴重に行はれた、その結果頭彩以下の福運者は左の如く決定した

頭彩 三七、三七七
二彩 四三、三〇七
三彩 二七、五六四
四彩 四四、三二九
同 二六、五三二
五彩 七、〇三五
一五、二一六
三五、二五九
一三、二三一

六彩
四二、四〇一
一一、四六〇
三〇、七八七
二八、四二二四
三八、三一一
四九、七五〇
四五、四七九
一五、六七二
六、七九〇
六、〇三四
三二、六七九
六、〇三四
三二、六七九
九、九一七
一九、三六六
三五、一四四
三二、四五九
三五、六八八
二九、五八六
一五四
四七、八四九
四一、九九五
五、一三五
一六、四八六
六、三八一
二一、六四七
二一、七一五
三七、五六九
三八、〇三四
三八、三四八
九、二二一
二五、〇七二

なほ今回は甲、乙に分れ行はれたもので當籤代表店甲は奉天榮商會、乙は新京金泰洋行、二彩甲奉天榮商會、乙奉天森洋行、三彩甲姜追武、乙盖平任中三である

第二回の狂犬豫防注射

新京署衛生係では來る十九日から向ふ五日間午前八時から午後四時迄、左記場所で第二回狂犬豫防注射を施行することになつた

▲十九、二十、二十一日消防隊
▲二十二日、屠畜場
▲二十四日、細菌檢查所跡

愛知縣人に

新京愛知縣人會では新會員名簿作製の上、五月中旬頃春期總會を開催する筈で各幹事は目下夫々手分けして之れが作製に努力中であるが、同縣人にして新入會者は本紙所載廣告の個所宛、電話乃至葉書にて至急申込まれたいさ

新京の戰沒者慰靈祭に 陸軍省から演藝家を派遣

〔東京十三日發國通〕本月廿七日新京で行はれる戰沒者招魂祭に對し、陸軍では左の演藝家を派遣する旨發表された尚その顔觸れは左の通りである

西村樂天
桃川若燕
春風亭小柳枝
桃・軒峰右衛門(夫婦)
お神樂 丸一の小鐵
等である

石本權四郎氏の埋葬式 青山齋場で

〔東京十三日發國通〕熱河の人柱さなつた石本權四郎氏の遺骨の埋葬式は十三日午後三時より青山齋場で神式により行はれた、遺骨は令兄鑛太郎氏其他の近親に護られ、京橋高木挽町厚生館を出發、軒並に弔旗を掲げて弔意を表する京橋區三丁目を通り、齋場に向つた、齋場は竹田宮、北白川宮兩殿下の御供物を始め朝野各方面より贈られた供物花輪で埋められ內山大將を始め軍部官民多數參列の上莊嚴裡に行はれ、近來にない盛大なものであつた、式典終了後遺骨は青山墓地に埋葬された

レントゲン科醫長着任

滿鐵新京醫院レントゲン科は從來技術員のみであつたが今度前安東醫院に勤務後大阪醫大に三ケ年間研究に赴いて居た鶴來政雄氏がレントゲン科醫長を命ぜられ着任、十四日挨拶に來社した

映画だより

長春座は十五日から二日間霞夜松竹の高級映畫を上映する、高田稔、大井正大、日向錦之助、上村節子、竹川巖織共演の「二萬圓の首飾」田中絹代、川崎弘子、岡讓二、澤蘭子、山內光共演の「勝敗」東京動物園の引越し日本ザンバ等で料金は特等八十錢、一等六十錢、軍屬五十錢、軍人學生四十錢、小人二十錢、次週は涙の渡り鳥を上映するさ

ラジオ欄

十五日(土) 新京
奉天後五、〇〇レコード
錢行金銀相場商業通信社
新京後五、二〇演藝
新京後五、四〇講演
東京後六、〇〇ニュース東京中央放送局編輯
新京後六、二〇時事解說(滿洲語)氣象豫報及滿洲語ニュース
新京後七、三〇ニュース英語
新京後七、四五ニュース(露西亞語)
新京後八、〇〇ニュース(朝鮮語)
新京後八、一五ニュース氣象豫報、放送局編輯及プログラム豫告
東京後八、三〇時報
東京後八、三一ニュース東京中央放送局編輯

けふの銀相場

鈔票 金票 九四、三五
大洋 金票 六五、六〇
國幣 金票 (六五、九〇)
大洋 鈔票 六九、四五

愛知縣人諸君へ告ぐ!!

名古屋城頭に赫々さして輝く金の鯱は比類なき我等の誇りである、新京在各縣人會九十有餘その間ね百有餘名の多數會員を有する、我縣人會の發展は、近時に到りて顯著なるものがある然して事變以來同縣人の來京者著しく之が多數新舊會員を網羅して新に、會員名簿を作製し、陽春の好節を選び春季總會を開催致度、さしあたり同縣人にして未だ申込なき方は、電話乃至葉書にて(イ)原籍、(ロ)現住所、(ハ)勤務先、(ニ)氏名を記し左記箇所宛申込まれ度し

昭和八年四月廿一日

新京愛知縣人會

左記申込箇所

現住所	箇所名	電話番號
日本橋通り	金泰洋行	二一五九番
同	科野洋行	二一三九
蓬萊町	柴田工務事務所	三一五五
滿鐵貨物到着取扱所	松本佳三	二三五七(公衆用) 二三五(社內用)
日本橋通り	正隆銀行(伊藤支店長)	二六一〇
滿洲國總務廳給與科長	松井退藏氏	四〇四〇
吉野町	神谷組	二六七五
富士町	近江活版所	二三四五
吉野町	八千代館	二〇四六
保線區	阪野米吉氏	二〇五
日ノ出町二ノ八(大連時報社)	加藤金保氏	三九四七(社內電話)

幕末異聞

愛慾火箭（あいよくひや）

作　瀧川駿
畫　村瀬洗舟

（二十八）

人買ひ船（二）

治作が舳に、飛び乗つたかと思ふと、彌彦颪がさつと吹いて、船は追手を喰つて、ずうと沖へ出た。

かき亂れた武家風の女を、抱へた吉次が、舳に現はれた。

『おつとそのえの慌てなさるな。此處は水の上だ。逃げや角言はずに、器用にお渡しなすつた方がお爲ですぜ！』

治作に、かさにかゝつて脅かされては、吉次も默つて引つ込むわけには行かなかつた。

『さては、一杯飲めやがつたな』

死んでゐるのか、女は吉次の手を離れると、昆布のやうに[illegible]れて倒れた。

かつと許りに燃えた吉次は、腰に呑んでゐた匕首の鞘を拂つた。

『どうせ、そんな[illegible]當だらうと思つたが、手前も佐渡の水揚人足にも似合ねえ、往生際の惡い野郎だな』

『うむ』

吉次は、治作を、目がけて突き込んだ。

身を退いた治作は、吉次の腰の邊りを、擢の柄でどんと搖つた。はづみを喰つた吉次は、飛沫をたてゝ海の中へ轉込んだ。

治作の極惡な顏には、物凄いやうな笑みが浮んだ。

娘の側へ近づいた治作は、女の身體に手をかけて引起した。血の氣が失つたかと思ふ程、女の顏は白蠟のやうに白かつた。根の緩んだ島田髷の、漆黑の髮が顏にかゝつてゐた。それは何と、去年の春、見も知らぬ仇を尋ねて、故鄕越後松江を發足た、見の娘お千であつた。

それは、昨夜の話であつた。ひどい風が吹き荒れた越後寺泊の宿はづれの、旅籠越後屋の一室であつた。

『お千殿、いかい御迷惑を相掛け申す喃』

『何の御心配に及びませうや、かうして見も知らぬ二人が旅を致しまするも因果の因縁ごとでございませう。氣永に養生遊ばしませ。まだ何處までとも知れぬ遠い旅路でございます』

有明行燈の灯に照し出された二人。それは、お千と市太夫とであつた。

寒さと、疲れの爲に市太夫は旅籠で病の床に就いてゐるのであつた。

障子の破れを通して、吹き込む風に行燈の灯は、暗くかげつた。

『夫婦とは言へ、まだ假約束の身だが、若い身そらで仇討の旅とはお痛はしいことでございます』

市太夫は、呟きながらに、斯う言つてお千を見上げた。お千は何にも言はなかつた。だが目頭には涙が光つてゐた。

この時、間の襖がすうつと開いて、三十搦みの半纏衣を着た一人の男が入つて來た。

『何者だ？』

かう言つて、市太夫は傍にあつた刀を引き寄せた。お千も脇差の紐を解いた。

『まあ、靜かにしねえ』

曲者はかう言つた儘、突立つてゐた。

『實はおいら今、島を出て來たものだ、一寸路用の金子を貸して貰ひに來たのだ』

兩手を懷元から出して重ねて居たが、その儘二人の間にしやがんだ。

『其の方如きに與へる、金子は持ち居らぬ。早々に此の場を立ち去れ、さも無ければ一刀の許に！』

『斬るとでも言ふのか？ 斬れるものなら斬つてみろい、これでも仲間ぢや一寸は知られたお猿の吉次だ』

斯う言つて、どつかり胡座を搔いた。

『何を！』

市太夫が起ち上らうとした時、曲者の男は、胃臭い粉を市太夫に擲りかけた。市太夫は物をも言はずにその場へ打ち倒れてしまつた。

四月十五日　舊三月廿一日　土曜　辛亥　大安　危　女宿

一白の人　短慮と無謀とは此日の運氣を損ず冷靜なれ　乙と丙と亥が吉
二黑の人　正道を踏めば何事も成らざることなき吉日　庚と辛と壬が吉
三碧の人　四圍の事情を能く考へ焦らず進めば吉なり　丙と亥と寅が吉
四綠の人　怠慢なく手堅く構ふる時は運氣向上すべし　丙と亥と寅が吉
五黃の人　些細の事にても蔑にせざれば功を積むべし　庚と酉と辛が吉
六白の人　口舌多く違算の生じ易き日なれば注意肝要　申と庚と癸が吉
七赤の人　急功を望む時は大敗を招くべく徐進すべし　申と辛と亥が吉
八白の人　吉運徐に來り澁滯一時に去るべき吉慶の日　庚と壬と癸が吉
九紫の人　艱難に打勝つ丈の努力あれば成功を見る日　丁と壬と癸が吉

大正九年…第三種郵便物認可

新京日日新聞

定價　一箇月…　郵稅…　發行所　新京日日新聞社　電話…

東支鐵問題の成りゆき
なほこれ以上に惡化はすまい
滿洲國側でかく見る

蘇聯側の不當トランジツト阻止に關する滿洲國交通部の質〃阻止に對し蘇聯側では奉露協定を持出し勝手極まる解釋を下して抗議して來たがこれに對する滿洲國側の回答につき同交通部では十四日幹部會議を開いて協議した近く回答文が出來次第在哈爾賓の蘇聯側に向け發せられるはずである、抗議文の內容はまだ明かにされまいが蘇聯側の不法行爲に對して同交通部の執りたる處置は全く當然のものとして蘇聯側の抗議を斷然一蹴せんとするものである、なほ同問題の擴大化は當の蘇聯側に取つて却つて不利を招くこととなるので、これ以上問題は惡化する模樣なく同交通部でも唯だ地方的の問題として外交々涉に移すまでもなく、出先官憲によつて處理されるものと見てゐる

蘇聯側でも地方的に解決
急速に解決するか

（ハルビン十四日發國通）信ずべき筋より聞知する處によれば東鐵問題に關し强硬な態度を持續してゐる

『露國』側首腦部はモスクワ政府より大要左の訓令に接した

一、機關車問題に關しては讓歩すべからず

一、貨車返還問題は原則的に滿洲國の要求を認むべし

一、右機關車の使用料金の支拂に同意すべし、但し東鐵との諸勘定の清算を條件とする事

一、トランジツト問題は滿洲國に讓歩すべし

一、松花江埠頭八區の賃借問題に關し新規定に協定の締結に努むべし

右につき東鐵理事長クヅネツオフ氏は東鐵督辦李紹庚に對し

『交涉』を開始したが李督辦は一切の交涉は先づ露國側が誠意を示し持去つた車輛を遲滯なく返還した後に行ふべしと既定の强硬主義でつつぱねた結果、露國側首腦部は總領事館に會合して引續き善後策を講究中である尙露國外務當局はスラウイツキー總領事に對し今回の紛議を露、滿兩國の外交問題とさせず極力地方的に平和的解決すべしと訓電して來てゐるから露國側の讓歩により案外意外に妥協點を發見されるかも知れぬと言はれてゐる一方

『東鐵』監理局長ルーデ、同副理事長クヅネツオフは事態を紛糾せしめたかどでモスクワ政府の指揮を受け近くモスクワに召換されることになる模樣である

正規軍の反支
北支政權沒落近し
軍政部某要人談

關東に活躍する義勇軍は依然前進しつつあるが或る情報によれば姚東藩の率ゐる第百十五師は之に合流せんとする傾向あるものの如く正規軍の反支義勇軍化は北支政權の沒落近きを物語るものだ。又宋哲元軍の中にも旣に動搖が生じつつある。其他孫殿英の如きは元から態度曖昧で今後の情勢は正に刮目して見るべきものがあらう

ダンピング
情況調査

（東京十四日發國通）日印通商條約廢棄で商工省では昨十三日午後中島商相、寺尾貿易局長等協議の結果近く一般輸出貿易業者を召集して官民合同對策懇談會を開催することとなつた、尙一方輸出品の海外に於けるダンピング情況を至急調査することに決定した

露國稅關撤廢
滿洲國の要求徹る

（ハルビン十四日發國通）本月始めハルビン外交特派員公署はソ聯ハルビン總領事スラウイツキーに對し滿洲里及びポクラニチナヤ在のソヴィエート稅關は滿洲國の主權を侵すものとして撤廢方を要求せるに對し十三日午前十一時スラウイツキー總領事は外交特派員公署を訪問し、右兩稅關は從來何等の協定もなく單に旅客の便宜上設置されたるもので撤廢に對しては別に異存なく直ちに滿洲里ポクラニチナヤ兩地に對し右稅關撤廢の準備の訓令を發したと申出でた

呼海線業績
滯貨七萬餘噸

（ハルビン十四日發國通）呼海線は海倫克山に達する克線の開通以來營業成績頗る良好に向ひ、四月に入つて以來每日の旅客、貨物收入は已に約一萬元に達し、事變前後の新記錄を作つて居る、而も本線支線に現在至急輸送を請求しつつある穀類貨物の數量は尙總計七萬噸以上に上つて居る狀態である

滿鐵社債近く第一回を募集
林滿鐵總裁歸連談

（大連十四日發國通）林滿鐵總裁は西脇秘書を同伴十四日朝入港の「うらる丸」で歸任したが左の如く述べた

增資案は議會の會期切迫して來たので、如何かと思つたが御蔭で通過した、滿蒙開發に於ける滿鐵の重要使命を好く諒解せしめて來たので、案外簡單に認められ、社債も近く第一回三千萬圓の募集をなす筈だ今年中に三回募集するつもりだ、金融界の現狀から今が好時期と見る向が多い、製鋼所問題も片附いたら約二年後の事業開始迄に諸般の準備を進捗せしめ且つ速にやる外今後企業計畫にアルミニウムがある、之も旣に撫順に三十萬圓の試驗工場を設けるので、企業家も近き將來に滿鐵監督機關設置說が

『議會』に出たが、事之は吾々滿鐵人の考ふべきもので、該說の如きは屋上の屋だ、

貴院の意向もそう强いものではなく、議會としても兎に角、重役會議で研究する必要があるし、本國に於ても內地では滿洲鉛の供給を希望する者があるが、內地業者の事も考へねばならず仲々至難な問題だが、之は將來の問題として大きい、新企業製品の實力法は未だ決してないが今後內地と連絡がされる筈だ、石炭もどんどん內地へ輸出し得るやうになれば大したものだが、云々

經濟聯盟でも代表
經濟本會議へ

（東京十四日發國通）經濟聯盟常任委員會は昨日午後四時工業俱樂部で開催されたが經濟會議代表派遣は鄉會長に一任したが深井英五氏の外に經濟代表を經濟聯盟首腦部より選定するものと觀られる、其の人選は政府の與へる資格に依つて變化する模樣だ、尙は豫備會議には問題ないから派遣せず本會議に派遣する事になつた

滿鐵附屬地の阿片專賣實施
いよ〳〵拓務省で認可され
近く關東廳會で公布

（東京十四日發國通）拓務省では十三日滿鐵附屬地阿片制度實施に伴ふ認可を指令し、近く關東廳より廳令するが、之と同時に阿片專賣制度が實現となつた、吸烟者は特許登錄後許可され、救濟所を各地に設置する方針で奉天、鐵嶺、新京、安東が候補地となつて居る、現在の吸烟者は二萬人で一年の總收入は四〇萬圓に達する見込である

滿洲國協和會會務要綱……（三）

二、民衆導運動

六月には滿洲國承認日、輿論喚起の爲に日滿人代表一三名を派遣し日本全國を遊說せしむ

九月には大阪に於て開催せられたる日滿婦人大會に全滿の滿系婦人代表を派遣す

九月には滿洲事變一周年記念祝賀會、十月には滿洲國承認祝賀十一月には全滿民衆の聯盟反對、三月には建國一周年慶祝大會等々のかどに民衆運動の指導及實施の衝に當れり

要するに協和會の過去一年は代行行政事務及民衆運動に偏重し來り會本來の活動を爲す餘力なかりし爲往々世人よりの協和會か或は行政に干與する團體の如く、或は宣傳機關の如きかの如く誤解せられ其の本來の使命の諒解を得る能はざりし所以なり

第三章
事務處理方針

中央事務局新京移轉を機會として次の各項に依り會本然の綱領に從つて今後の事務を遂行す

一、事務機構の整備

一、中央事務局地方事務局の組織變更（別案）

二、委員以下專任職員の整備（別案）

三、及綱紀肅正給與規定及身分保證制度の制定

四、辦事細目の令達

二、國民教化計畫

一、建國の根本原因の確立建國の根本は王道にあるも現在に於ては王道を現代社會の指導原理として解說せられたるものなし昨夏以來國家學者に囑して之が研究中なり脫稿の上は政府の審議を經て公表す

二、建國宣言、日滿協約、亞細亞主義を言論、文藝等諸般の形態に表現弘布す

三、大衆讀物小冊子の出版

四、運動競技に依る少年少女の指導

五、以上各項の實施細目計畫の起案

三、組織計畫

一、奉天、吉林、熱河各地方事務局並同管內辦事處の新設

二、哈爾濱、齊々哈爾地方事務局の組織並人事の整備

三、會員、職員の指導方法の起案

四、審査計畫

一、反民家思想及運動の監査方法の起案

二、同排擊運動方法の起案

三、現地指導監察班の編成

尙以上本項は計畫の大綱を示しているに過ぎず更に細目實施計畫を樹て各事項每に政府其他關係各處と充分協議を經て實施するものとす（終）

稅關金單位と海關兩國幣統一
滿洲國財政部發表

吾國稅關貨幣制度は海關接收以來暫行的措置として從來の制度を其の儘踏襲し輸入稅は金單位、輸出稅、轉口稅、噸稅及諸手數料等は海關兩（銀兩）に依り徵收し來りたり然れども此等稅關貨幣と現行流通しつつある諸多の通貨との間には時々刻々相場の變動あるを以て官民共に困難を感ずること甚だ大なるものあり、仍て今般國幣の流通稍普き實情に鑑み茲に國幣に依る稅關歲入金收納の原則を樹て從前の稅關貨幣と國幣との換算率は一金單位を國幣一〇九五圓に又一海關兩を國幣一、五六圓に一定し來る四月十六日より之を實施することとせり

中央紙幣發行高

滿洲國中央銀行每週紙幣發行高は次の通りである自三月三十一日至四月六日

發行額　一、三四〇、九二四、一一〇元　[illegible]

準備額　[illegible]

保證金　[illegible]

東鐵線の旅客減少
一週五個列車運轉休止

（ハルビン十四日發國通）東支鐵道當局は東西兩線の旅客減少のため收支償はず經費節減する必要を感じてゐたが、會議の結果本十四日から愈々西部線ハルビン昂々溪間を一週間三個列車、東部線ハルビン一面坡間を一週間一個列車運轉を休止することとなつた即ち每日午前七時五十分ハルビン發昂々溪行の第百二十一割引列車は每週水、金、日、昂々溪發ハルビン行の第百二十二列車は月、水金各三日運轉休止哈爾濱では一面坡行第十一列車四十五分發一面坡行の第二十六割引列車每週火、木兩日、一面坡發ハルビン行第二十五割引列車は火、金兩日各運轉を休止することとなつた

今牧博士保釋

（東京十四日發國通）總理暗殺陰謀事件の今牧博士は昨十三日午後八時半同志に迎へられ保釋出獄した

保險信託取引所の監督機關設置
滿洲國財政部內に

財政部內に十二日より新に保險、信託、及取引所監督の獨立機關が設置され關稅科の山中岩次郞氏が同機關係長に就任した、同機關は財政部分科規定中には存在して居りながら今迄有名無實であつたが今回初めて設けられたもので專ら滿洲に於ける保險、信託、錢鈔取引所の實體を調査研究し、これを監督する事となつてゐる

民政五大特別委員長

（東京十四日發國通）民政黨は時局の重大に鑑み五大調査特別委員會を設けることとなり、委員長並に委員指名は十三日松田幹事長、川崎調査會長が協議の結果左の如く決定した

△聯盟脫退後の外交方針特別委員會　委員長　川崎克　主査　淸水留三郞

△財政稅制整理特別委員會　委員長　小川鄕太郞　主査　中島彌團次

△農村更生に關する調査特別委員會　委員長　高田耘平　主査　山田道兄

△思想教育特別委員會　委員長　添田敬一郞　主査　三宅磐

△日滿統制特別委員會　委員長　增田義一　主査　池田秀雄

日蘭條約の調印愈よ近し
聯盟脫退後の第一ステツプ
各方面で重大視

（東京十四日發國通）駐オランダ齋藤公使とオランダ外相ブロツクランド氏の間に交涉を進めつつあつた日蘭仲裁裁判條約締結案はその後急速に進捗し、右交涉に最も難點とされた太平洋赤道以北及び東に於ける日本帝國の委任統治に關しては特種性を認むべしとの日本側の主張をオランダ側で容認したので右條約締結可能あるに至つた旨十三日齋藤公使より外務省へ報告が來た、依つて外務省では直ちに今回の日蘭仲裁交涉經過並に條約全案を十四日の閣議に附議し各の承認を求むることになつたが齋藤公使の報告によればオランダ外相は來る二十日で辭任する豫定なるを以て十八日までに本條約案を調印の運びとしたき旨希望して來て居るも、我方としては種々手續き準備もある爲め、調印は新外相の就任後となららう、尙ほ我が國の聯盟脫退後の新外交政策として聯盟脫退に代ふるに多邊的新方針より各國個別的自主外交を行ふべしとする帝國政府國策の第一歩を具體化して各方面から頗る重大視されてゐる

非常時解消せず
地方長官會議に於ける首相の訓辭大綱

（東京十四日發國通）來る十七日召集される地方長官會議劈頭、首相の訓辭要項は十四日閣議で各閣僚の諒解を求め正式決定する事となつたが首相の訓辭大綱は

一、通常議會後の政情は未だ非常時局解消せず益々內外時局重大性を生ずるに至つたので現內閣は愈々克苦勉勵して現下の情勢に善處の決意を有する

一、聯盟脫退は現下の我國情勢より絕對不可避のものであつた、又脫退に際しては畏くも大詔の渙發を拜するに至つたが從來の外交方針は對滿洲政策に關し聯盟參加諸國と意見を異にし脫退を決行せるもあくまで世界平和を目標とする方針を絕對不變のものである

一、八年度豫算は莫大なる數字を示めすに至つたが政府としては愼重審議を重ね萬已むを得ざるものとして將來財政計畫の破端を齎らすが如き禍根を殘さざるを確信するものである

一、思想問題に言及し政府は最近に於ける左右兩翼諸運動の傾向に鑑み愼重考慮し政府部內に思想對策協議會を設置し、之が防止取締りの完璧を期する決意を有する事、又これと併せて教育の根本的刷新を期待する旨述べる筈である

鐵橋下航禁止

（安東發）新義州守備隊は八日以來午後六時より翌朝六時まで鴨綠江を上下する船舶の鐵橋下航行を禁止した

一人一話
人間と性慾
石川千代松

性慾は人間の弱點であるとも云はれてゐるが、それは人間の持つて生れて來たもので、禽獸の域さへのやうに全然それから離れられれば解決は易からうが、そんな事は大多數の男女に到底出來得る事でない。七十二歲の老人が甲狀腺を使つて若返つたり、人猿の生殖腺の移植によつて老人を若返らす方法が發見されたりするのも、畢竟人間が性慾を讚むからである。それが弱點であらうと何であらうと人間から性慾を離して考ふることは出來難いことである。

天氣と氣溫

南西の風晴一時曇溫度最高十九度二最低五度二

大同元年度の歲入頗る好調

大同元年度の歲入は頗る好調を續けしてゐる即ち七月より二月までの歲入實額は次の如くである

科目／月別	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	一月	二月	合計
關稅	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鹽稅	六二二	四八八	四〇一	三三	七六五	二一九〇	一五二九	一七一六	[illegible]
國內稅	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
收入	四四	三六	三九	四四	三六	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
吉黑權運署金	四〇〇	一	一	三〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇	[illegible]	[illegible]
經常部計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
官有物賣拂代價	〇	一	六	一	〇	二	一	[illegible]	[illegible]
水災賑捐彩票收入	一	一	一	一〇〇	一五〇	一五〇	一五〇	一七〇	[illegible]
臨時部計	一	一	六	一〇〇	一五〇	一五〇	一五〇	[illegible]	[illegible]
總計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

財政部所管歲入總計五千七百九十三萬六千圓

經濟欄

海外經濟

▲銀塊及爲替

品目	相場
倫敦銀塊現物	[illegible]
同　先限	[illegible]
紐育銀塊	[illegible]
孟買銀塊	[illegible]
米英爲替	[illegible]
米日爲替	[illegible]
米支爲替	[illegible]
スチール株	[illegible]
アナコンダ株	[illegible]

▲綿花

●米物（綿）：現物、五月限、七月限、十月限、十二月限、一月限、三月限 [illegible]

▲上海標金

フローチ	[illegible]
ベンゴール	[illegible]
オムーラ	[illegible]

▲上海倫敦向：昨止値、高値、安値、本寄、歩値 [illegible]

▲上海紐育向：賣値、買値　復活

▲上海日本向：賣値、買値　第一回、第二回、第三回　休會

▲大連鈔票：現物、寄付、歩近値 [illegible]

▲大連上海向　▲大連煙台向：引止値、高値、安値、出來高 [illegible]

▲阪神日英爲替　▲阪神日米爲替：賣値、買値　第一回 [illegible]

各地市場

▲大連株式　▲大阪株式　▲大阪三品　▲大阪綿花　▲大阪期米　▲仁川期米　▲横濱生糸　▲大連特産（大豆、豆粕、豆油、高粱）　▲哈爾濱特産（大豆、小麥）　▲大連麻袋　▲カルカッタ麻袋：[illegible]

新京市況

大豆　現物　出來高 [illegible]

高粱　現物　出來高 [illegible]

小豆　現物　出來高 [illegible]

▲錢鈔（現物）：金票、鈔票、大洋對金票、大洋對國幣、國幣對鈔票 [illegible]

音替、錢鈔、爲替　休會

首都新京の全貌漸やく知る
特別市の總戸數 二萬三千を突破す
きのふ豫備調査を全く終り けふ愈よ本調査へ

新京特別市政公署ではいよく今十五日午前九時から一齊に新京最初の戸口調査を開始することになつたがこれに先だち同市政公署總務處統計處、臨時員ら約三十五名が

『全市』

内の街長百六名とも一週間に亘つて準備調査を行つたがその結果によると全城内の現在戸數は

大經路五六六九、長通路五三八〇、南關四二六七、四道街五八九〇(以上四區に分つて實施)

計二一二〇六

でこれを警察の最も新しい調査によると

大經路四五三二、長通路六八九八、南關三六〇七、四道街五三九四

計二〇四三一

に比較して七百七十五戸の増加であるが今度の調査には長路區において孟家屯、道東散歩路、寛城子へ向ふ軍用道路、鐵道北の方面が地理的關係から省かれて居り之れが

『警察』

の調査によると戸數千九百八十一戸に當つてゐるからこれらを加へると二萬三千戸以上に上るわけで凡そ一割五分程度の増加をしてゐる、なほ右豫備調査におにては各戸に門牌戸牌を貼付し、一方宣傳ビラを配布して趣旨徹底に努めたがけふの本調査においては前記係のほかに師範生らも參加して戸所在地戸主及同居者姓名、原籍、職業、家族數(男女別)の五項目に亘つて皆限なく行はれるはずで、恐らく一日では間に合ひ兼ねるので、こゝ四五日間に亘つて行はれるものと見られてゐる

滿洲國の紹介に シカゴ博へ出品
一切を滿鐵に依賴して 出品の種類など決る

市俄古博覽會へ滿洲國の實情を紹介 來る六月一日から向ふ五ケ月間、米國シカゴに開かれる萬國博覽會は過去一世紀間の進歩を一瞬に眺望に飛躍せしめようと言ふので主催者シカゴ市の趣旨に賛成した各國では競つて之を主持出品することゝし、日本や支那も日本館支那館を作つてそれ自國の紹介をするが、大領土を包擁する滿洲國も之に出品して滿洲國の紹介を爲すべく日本側と協議した結果滿鐵の出品を展覽する獨立の滿鐵館が出來ることゝなつたので、一切を滿鐵に依賴して出品並に紹介をして貰ふことゝなつたその出品は左の如り

一、特殊出品物(滿鐵考案)

(イ)滿洲現勢模型 (ロ)農家模型 (ハ)綿羊改良行程 (ニ)風俗人形 (ホ)油繪(奉天の今昔、大連の今昔、星ケ浦、新京)(ヘ)撫東地圖 (ト)圖表

二、滿洲の物産(滿洲國參加シカゴ博出品徴收委員會選定)

(イ)皮革類—白狐皮、玄狐皮、黒貂、貉、狗、狼等二十一種

(ロ)製作品—各種模樣支那皿四種、岫岩玉酒器、毛大介氈、打琴、水鉢、胡琴等九種

(ハ)作物品—米、白根粗元豆、元米、黒瓜子、落花生、小麥青豆、柞蠶繭等二十一種

(ニ)豆餅、豆油標本

(ホ)漆器、農産製品—二齒勾、慧芯子、泥叉、箒子、各種柞蠶糸各種紬等二十七種

(ヘ)鑛産物—硅石、方解石、菱苦土鑛、滑石、石綿、油母頁岩、白雲石、長石、石灰石、耐火粘土、礬土頁岩等十二種

(ト)安東材、藥材、及棉花等二十八種

右の如くで其他の滿洲實狀紹介は總て滿鐵が行ふことゝなつて居る

世相を語る 志願者の顔觸
新京局の人員募集 忽ち締切となる

既報の如く新京郵便局の事務員配達夫採用の相一度傳るや各方面からの應募者陸續さしてつめかけ木村郵便課長はこれが整理に轉手古舞を演じてゐる盛況振で十四日迄に三十五名が算したので締切を一日繰りあげ十四日をもつて全部の締切を行つた、應募者の中には早稻田大學政治科出身者或は中學校體操教員の免狀を保持し柔道二段劍道三段といふ猛者等も加つて居り、就職難の爲に喘いでゐるルンペンがこの新京に如何に多くうごめいてゐるかゞ窺れる、採用試驗は十五日午後一時より施行される筈で、受驗通知に接した者は採用の可能性が濃厚で通知を受けぬ人はオミツトされた全々見込のない者であると、なほ配信夫は十五日締切を行ふ豫定である

劍道大會出場選手

來る二十三日午前九時より大連の滿鐵道場で開催される春季劍道大會は全滿沿線各地より選手參集、非常な盛況を豫されるが、新京より派遣される選手は左の如し

新京驛 野村利消(二級)

列車區 石橋敏夫(一級)

岡高武秀(三級)

支庫 吉田文雄(二級)

吉長新線 岩男東(一級)

以上補員二名

少年航空兵 陸軍で募集

(東京十四日發國通)陸軍航空本部では本年度から少年航空兵を募集養成することゝなり、愈々陸軍省同航空本部で審議の結果、其制度、志願手續等一切が決定した、本年度の第一回募集人員は操縦生徒約六十名技術生徒約百名で受驗資格は操縦生徒は十七歳以上十九歳未滿、修業年限二個年、技術生徒は十五歳以上十八歳未滿、修業年限三個年であつて學科試驗は陸軍關係機關の所在する全國重要都市で高小學校卒業程度、作文、算術、地理、歴史、理科の六科目と口頭試驗を行ひ學科試驗合格者の内から二回に亘り嚴重なる體格檢査の上採用者が決定される、本年の募集締切は九月三十一日であるが、本月迄既に三宅坂の航空本部へ直接募應したものだけでも三千名を突破した

新京放送局の開局祝賀放送
十六日から四日間

新京放送局の開局に當り祝賀放送として十六日(日)十七日(月)十九日(水)二十一日(金)の四日間午後五時四十分より六時まで次の順序で全滿に向け放送する事となつた

▲十六日、首都の治安について、首都警察廳長官修長余氏

▲十七日、滿洲國成立の前因後果、大同報社長唐納我氏

▲十九日、國末定文教部禮教司長陳懋鼎氏

▲二十一日、國末定民政部地方司 黃富俊氏

三千圓寄附
新京競馬倶樂部

新京競馬倶樂部では今回の純益金中から關東廳警察費中へ金千圓、本月廿七日催される關東軍慰靈祭費へ金千圓、新京體育協會基金へ金三百圓、警察官慰問へ費金百圓、其他現百圓、合計金三千圓を寄附した

愛國機歡迎宴

在滿邦人の獻金によつて建造された愛國機滿洲號が去る十三日大連郊外周水子で命名式が行はれたことは既報の通りであるが、引續き全滿各地に感謝飛行が行はれ新京には十六日正午五機翼をつらねて飛來するを迎へ軍用飛行機獻納義金募集新京地方委員部では滿洲號の前途の活躍を祝福する意味で歡迎宴を新京飛行場で催すことゝなり各方面にそれ〲案内狀が發せられた

受難の婦人達
さのふ風速二十一米

ほかくと暖かみを見せる四月中旬から五月にかけて滿洲特有の季節風が襲來し黄塵は天をおよび道行く人は目もあけられないほどに苦しめられる、そのにくらしい風は十四日早朝から新京街を襲た、午後五時迄の最高風速は新京側候所にきくと「二十一メートル」との答へ、流石に急速た、これがため道行く御婦人達は愈々受難、土をはらつてくる風が輕裝な姿物すそをパツと拂へば彼女達それを防ぐのに一生懸命である

日本内地へ 商工業視察團
各地商務會幹部ら十七名近く出發

既報、新京商務會主催新京商工會議所後援の滿洲國建國以來最初の日本内地商工業視察團は全滿各地の商務會長及理事よりなり全員十七名それに案内役新京商工會議所内海氏を加へ十八名、新京よりは總商會長史懷亭氏が行く事に決定してゐる、同視察團は十七日午前九時新京發過で大連經由門司に上陸廣島、呉、名古屋を視察、東京には二十四日に到着新潟、敦賀、京都、大阪、神戸、別府、博多、下關、を經て朝鮮經由、五月十六日午後七時五十分着列車で三十日に歸着の豫定である

松岡全權 淺間丸に乘船へ

(サンフランシスコ十三日發國通)松岡全權は十三日午後四時出帆の淺間丸で在留邦人多數の見送りを受け日本に向つた

書店に手入れ
憲兵隊家宅搜査

(安東發)安東憲兵分隊では滿洲街財神廟街榮慶長街近の○○書房、青天白日旗排外演劇小冊子、國民黨マーク等多數を隱匿しありとの情報を得去る十日憲兵數名は突如同書房の家宅搜査をなし小銃實彈丸數十發、青天白日旗五千枚、國民黨マーク五千個、排外小冊子(戯詞大觀)三百部を押收すると同時に同書房支配人劉又善外十七名を引致取調べの結果、十一日劉以下二名を除く他の十四名は一先づ放還したが、事件の責任者たる前支配人丁克昌は、排日的思想を抱いてゐるため、官憲を怖れて上海方面に逃走し現支配人劉は其の後就任引繼ぎを受けたもので、尚排外小冊子八千冊は既に各地の書店に發送し殘部の三百部を隱匿してゐたものである。

銃後の功勞者
調査方法など協議
各關係當局ら新京署に集合

滿洲事變に際し銃後にあつて功績を盡した新京功勞者を査することになり十四日午前十一時から新京署樓上で高山署長、今村警務主任、三機兵事主任、勘崎地方委員副長、滿鐵新京地方事務所小野寺庶務主任附屬地各區長赤樹聯合婦人會長、各派出所主任、等出席し調査方法に就き協議をなし同十一時半散會した

新しく五圓紙幣と 補助貨幣四種
いよく滿洲中央銀行から 近く世の中に出る

滿洲國中央銀行にては國幣流通の圓滑を計ると同時に國民に利便を與へる目的の下に

『現在』

流通してゐる一圓、十圓、一圓、五角の紙幣の外五圓紙幣を發行すべく東京内閣印刷局に於て目下印刷中で近く發行の段取となつてゐるが、同紙幣はセピア色の一圓紙幣と同一大きさのものである、一方補助貨幣は奉天所在の造幣廠を改造し、大阪造幣局より有力なる技師を招聘し、目下鑄造準備中であるが補助貨幣の種類は一角(白銅)貨幣總量三瓦(ニツケル二五三和銅七五の割合)五分

『白銅』

貨幣總量一瓦(ニツケル二五三和銅七五割合)一分青銅貨幣總量三五瓦(銅九九錫四亞鉛一の割合)五厘青銅貨幣總量二五瓦(銅九五錫四亞鉛一の割合)の四種類で來月中に世間に出る事となつた

滿洲國體協 連絡會議

第一回滿洲國體育協會連絡會議は既報の如く十四日午前九時から文教部會議室に於て開催、左の諸氏出席、各種運動競技規則に關する件、滿體體育に關する件その他を協議した

黒龍江省代表 常務理事 姜 年 常務理事 茂木簣作

東省特別區代表教育廳體育股長 王立張 保達長

吉林省代表、理事 胡緝書 劉緒宗

奉天省代表、教育廳體育股長 巴坤齡 河村泰男

新京特別市代表、黒田善八

文教部、禮教司長 陳懋鼎 社會教育科長 古閑亮 體育股長 久保田完二

日本人法官を 滿洲國司法部で招聘
日本の司法行政調査を兼ね 阿比留氏けふ出發

滿洲國司法部では司法制度の完璧を期するため日本人法官を招聘し、その指導を仰ぐ事となり、之が交渉をなすべく阿比留總務司長を派遣すると同時に日本の司法行政を調査する事となつた、同司長は十五日午後四時三十分新京發列車で部員二名を帶同、朝鮮經由渡日し、東京に十三日滯在の上、各方面と打合調査をなした後、京阪の關係方面と折衝調査を遂げ、神戸專管居留地、廣島控訴院、長崎居留地等を觀察し、更に鮮朝における司法制度を研究の上五月十五日歸着の豫定である

偽警官が横行
首都警察廳員など稱して 暴行や金品を強要

最近新京城内或は附屬地に於て便服着用の内地人及朝鮮人で首都警察廳員と稱し、家宅搜査に名を藉り暴行を働き、又は市民より金品を強要したりする者ありとの事で首都警察廳で取調べたところ偽警察官であることが判明した、かかる被害がつた時は直に最寄の警察署又は分駐所に屆出られたしと首都警察廳では希望してゐる。

新商見學團
十九日朝歸來

新京商業學校の母國修學旅行團一行は來る十九日午前八時着列車で歸京するさ

親日滿政府でも樹立されたら
問題は容易に解決 小磯參謀長かへる

(大連十四日發國通)愛國號命名式舉行の爲め來連中の小磯參謀長は、本日出帆のアメリカ丸で八田滿鐵副總裁其他多數の見送りを受け東上したが左の如く語る

二十一日より開かれる參謀長會議出席が重なる用件で熱河戰其他の報告もして來る長城方面の戰況は問題にならぬ、支那軍總退却の有樣だ、平津地方まで行くかつて?それは解からぬ、支那側の出樣如何では行かぬと斷言出來ぬ、緩衝地帶設置等は考へて居らぬ、北方に親日滿政府でも樹立されたら問題は容易に解決するだらう、

尙同船では觀櫻會御召の光榮に浴した大河内大連語學校長司法官會議出席の下田檢察官長、警察部長會議に出席の水谷高等課長等多數名士が出帆した

緩衝地帶は絶對設置せぬ
奉天特務機關專用大尉と外人記者團の問答

(奉天十三日發國通)在奉外國記者六名は十三日午後四時半、奉天特務機關を訪問、專用大尉との間に左の質疑應答を試みた

問、目下秦皇島の情勢如何

答、秦皇島は其後變化なく當方に於ては目下の處、別段行動は起してゐない

問、勿論對峙中の日本軍内に○○義勇軍は編入されてゐないと思ふが如何

答、這入つて居らぬ

問、日本軍或は滿洲國軍にして秦皇島を取る意志ありやと思ふ、要するに日本軍が攻勢を執つた理由は當方が長城線を確保せんが爲で單なる敵の逆襲を避けんと言ふ程度のもので右の如き土地其他のものゝ占領が目的ではない

問、日本軍はどの位南に行く意志があるか

答、自分では判然さしないが要するに日本軍は敵の逆襲據點を單に破壞するに留まるものである

問、支那の舊行政と言ふものを進出に依つて破壞せしことなきや

答、全然なし、未だ進出以來數日にして若しかゝるものあれば存置する心算で勿論之等を破棄する必要を認めない

問、長城線と山海關との間に特別區域を設置したと言ふが如何

……難い

問、緩衝地帶を設置する意志なきや

答、緩衝地帶なるものは世間で勝手に作つたもので設置する意志は毛頭ないことを斷言する

問、長城以南の今回の戰鬪に滿洲國軍並に正規軍を使用せしや

答、參加せず、但し後方より日本軍に追隨したものはあるが戰鬪には參加する必要あるまい

問、所謂○○義勇軍と言ふものは總人員何幾か

答、最初は少數の集團であつたが何柱國軍の寢返りや附近の土民が糾合され現在では二三萬と思はれる

問、日本軍は勿論之に對して援助を與へて居らぬと言ふが如何

答、援助を與へて居らぬ

問、日本新聞によると海陽鎭戰鬪に於て日本飛行機が○○義勇軍に援助したと言ふが如何

答、それは恐らくは支那側の宣傳と思ふ、昨夜の支那ラジオユニースに依つても日本軍は秦皇島沖にある航空母艦より二十八臺の飛行機を出動、秦皇島、海陽鎭を爆撃したとの放送があつたが虚報も甚しい

吉林省にも 三種統税實施
土木業者に大恐慌

滿洲國財政部では各省内における課税の權衡を期し、國税統一に全力を注いで居るが、從來奉天、黒龍江省に於ては捲煙(卷煙火)綿紗(綿布)麥粉水泥(セメント)の所謂四種統税を實施せるに對し獨り吉林省は捲煙統税の一種を施行せるのみで、他の三種統税は未施行の儘となつて居たのを三省間の課税統一の見地より五月一日から吉林省内に於ても實施することゝなつた

税率は

綿紗一梱(三〇〇斤入) 國幣 二、七五圓

麥粉一袋(四〇斤入) 國幣 〇、一〇圓

セメント一樽(三七九ポンド) 國幣 〇、六〇圓

で從つて同課税實施と共に從來無課税であつた新京附屬地建設用セメントにも課税さることゝなり、土木建築界に大ショツクを與へて居る

外來軍を迎へ あすの三試合
荒木、高澤兩氏が主將で 野球戰も見もの

體育シーズンを迎へて滿期な戸外の運動は滿鐵地方事務所の幹部諸氏を中心として進められてゐたが愈々

『此の』

十六日の日曜日には外來軍を迎へて對抗試合を行ふこととなつた、當日は午前十一時地方事務所前のコートでオール四平街とオール新京との體育ボール試合、午後一時からは憲兵隊前グラウンドに於てオール四平街對新京地方事務所のスポンヂボール試合同二時半に「新京驛」地方事務所のスポンヂ野球試合の三試合が賑々しく行はれるが、就中最後の野球試合は出場メムバーがメムバー丈けに頗る振つた

『試合』

が見られるであらう新京驛對地方事務所のメムバーは左の如し

△地方事務所側

投手 篩谷涉外係長

捕手 山内地方係長

一壘 伊東勸業係

二壘 牧島社宅主任

三壘 富岡商工主任

遊擊 高 社 係

荒木(主將)地方事務所長

中堅 野村社會主事

左翼 東澤 械係主任

△驛側

投手 伊東助役

捕手 服部助役

一壘(主將) 高澤驛長

二壘 石路貨物主任

三壘 川副助役

遊擊 高橋助役

右翼 佐藤事務主任

左翼 山口運轉主任

中堅 服部事務主任

四平街便り
戰鬪六機飛來

奉天獨立飛行隊第一中隊長龜山大尉の指揮する九一式戰鬪機六機は十三日午後二時頃當地上空に機影を現し見事な空中戰の後一七三號機を先頭に愛國瀋田三四號、一七四號一五三號愛國滿洲六二號愛國信濃三九號の各機四平街飛行場に着陸十四日早朝より當地附近に於て訓練を實施する

澤モリノ舞踊團
一行近く來京

澤モリノ舞踊團一行は青島上海方面の舞踊行脚を終へ、今回渡滿、新京に來て來る十七日午後六時半より長春座に「舞踊と音樂の夕」を開催する一行は"進テナー"瀬良楚十二、新進舞踊家ナルデ、ナミロ、本弘共他ピアノ、ヴァイオリン等名手十八名である

ヨシアクミ、いつの間にか幽靈の如く斷髪姿を消しました、奉天へ行つてゐるさうですが多分月と共に膨れ行くボンくの仕末をつけに行つたのだと口の悪い雀がさえづつてゐます▲今我國家の末吉作夕さも大事そうに脂綿をしつかと胸に抱いて道をいそいでゐました、何に使用するのですか?彼氏の悲觀してますよ▲精養軒のマリ子、近頃ぐ違、程よさつて來ました、エサがいいからでせう▲オリエントのスマ子、斷髪に洋裝でモガ振りを遺憾なく發揮してますよ▲同じくルミ子、近頃なかく商賣氣を發揮して來た自分に氣のある客と見たらそらさないサービスでノーウサます

婦人と家庭

番茶の入れ方
一番大切なことは炮じ方と湯の溫度

番茶をおいしく出すには、炮じ方に呼吸がいります、まづ炮じ器にお茶を入れたらば、あまり強くない火にかざして、ゆつくり炮じるのです炮じたりなくても味は出ませんし、焦げるほど炮じてはなほいけません、お茶の葉が心持動いて、香ばしい香りがしだしたらもういいのです、急いで強い火か瓦斯の火にかけては、苦くなるばかりでほんとうの味は失くなつてしまひます、また面倒だからとて一度に澤山炮じておいては、やはりおいしい味はなくなります

次に大切なことは湯の溫度です、折角具合よく炮じたお茶も、ぬるいお湯をついだり火にかけて煮出したりしてはおしまひです、それでまづ土瓶に湯を通して溫めておき、その湯をつすかりしたみさつたところへ炮じ茶を入れ、ぐらぐら煮立つてゐる熱湯を一度に飲むだけつぐのです

母國見學　高女生旅行記
第十信

松岡翠　伊藤幸子

四月六日東京第二日

久しぶりにゆつくりと寝む事が出來て皆大元氣で隊伍をととのへて九時半出發、上野驛地下道を通り上野公園に出る何時も寫眞でおなじみのあの有名な西郷さんの銅像が可愛いらしい犬を連れて正面に立つて居られる、お天氣のいゝ日には九段の大村益次郎の銅像と向ひ向つて見えるさうだ それより右の方に足をはこぶと彰義隊及び白虎隊の墓がある、今より七十年前に徳川方の爲に花々しく討死した人々錦旗に弓を引いた人達でも何となく好意がもてた

目を上げると遠く東帯を着て梅鉢の紋のついた道眞公の銅像が見える

「東風吹かば」の歌も思ひおこされそのかみの忠臣道眞公の心中もおもひやられた

その邊一帯櫻の木が植わつて居る、暖い彌生の日の光をうけてまあやかにふくらんだ蕾も二ひら三ひらはころびそめ、私共の目を喜ばせてくれる

右手に萬國婦人小供博覽會竹の台會場が見える、入りたいと駄々をこねた人もあつたが時間の都合でやむを得ず入場は斷念した

ざくざくと氣持のいゝ小砂利を踏みしめながら廣場を通りぬけ正面に帝室博物館と書かれた門をくゞり館内に入る、丁度整理中で二階は見る事が出來ず、一階だけ四十分の豫定で各自自由に見學する入口に支那時代の翡翠の香爐がある、隨分立派なものだなあと思つたら時價三十五萬圓だと聞いてすつかりびつくりしてしまふ

次は法隆寺の五重の塔の模形赤青きいろの色で色どつた實に美しいものである

切支丹の遺物もある、中に踏繪もあつた、主に長崎町奉行の用ひたものでキリストの十字架にかゝつて居られるのやマリアの像等があるとこの像を私共に踏めと言はれたら一等思ひながら次に植輪を見る古瓦も大分集つて居る色々のお寺の瓦等で一つ一つ模樣がついて居る、特に目についたのは伏見城の瓦で桐の紋がついて居る

館内は平安時代のものが一番多く奈良、足利時代のもの數點ある

一通りの見學をすませて中庭に集り先生方より今日の自由見學についての色々な御注意をいたゞき門を出て上野動物園に向ふ、園内に入り十時半頃解散する

先づペリカンが目につく、繪に書いてあるやうな大きな嘴は見られない

お側をしばらく行くとねずみ色のサイのやうなものが居る はあこれが水牛だなあと思ひつゝ人の多く集つて居るとても大きな圓い檻の所に走つて行く、こゝは猛獸でライオンを始めへう虎などが居る、ライオンの小供はとても可愛らしくてたまらない、其の眼にはちつともあの恐しい猛獸と言ふやうなものがない、二匹がじやれあつて居る樣は本當に可愛い

「丹頂」「オホバタン」インコすべて珍らしい、鳥類の所を一廻りして右手の段を上ると澤山の山羊がやさしい目をして居る、紙を食べさせてしばらく笑ひ興じる

次の所の狼に見とれて居るとお友達がしきりに招いて居る

走つて行く

あ!!見えた——、眞白い孔雀が世い一ぱいに尾をひらいて居るなんときれいなこと、ほこらしげに一廻りすると他の一羽が又きれいな尾をひらきはじめた、私達はたゞもううつ然として居るばかり、歸りぎはに見たら印度孔雀と書いてあつた

食火鳥は思つたよりずつと大きいのに驚く、其のお隣りは駝鳥、ハイヒールをはいたやうな足をして丁度人がぬき足さし足をして歩くやうな歩きぶりには皆思はず笑つてしまふ

五時四十分四台・タクシーに分乘していよいよ宮城遥拜に向ふ、これは私達の内地人に對する大きなお土産だ又私達個人として考へても大きな記念なのだ或ひは一生の思ひ出であるかも知れないなど考へると不安な私達の胸がます〳〵不安になる

着いたのがもう六時過ぎ、一通りの練習も出來ずにとう〳〵六時半になつてしまふ

アナウサーのことば。浦元さんのあいさつももううはの空

私達はあまりの緊張に何が何だかさつぱり分らずにすんでしまつた、唯もう見えるのは及川先生の心配さうなお顔ばかりである

どうやらこうやら放送も濟み心配ながらもほつとして局からの自動車で宿に歸り荷物をまとめて銀座に出る

夜の銀座はネオンサインの花が一面に咲いてけんたうに目もまばゆいばかりだ、先生方につれられて不二屋喫茶店で小憩、丁先生より皆さん放送は大變よく出來ました、重荷がとれましたね、放送局からも皆さんに謝禮を頂きました、慰勞會でもしてすつかり寛いで下さいと言はされ一同恐縮するばかり

九時タクシーにて驛に向ふ東京驛の外觀を始めて見る

待合室でしばらく待ち九時四十分頃汽車に乗り込む、十時いよいよ發車（吉野芳雲舘にて）

1 アレアレ　ボールノカキヲ　タベラレテ　シマツタ……。

2 ザンネン　ザンネン　コンドハ　モツト　オモシロイ　イタヅラヲ……

3 フタヅメノタマ　カーン　トバカリ　ウチマシタ　ヒユツ。

4 アラアラ　ケントウガヘヅレタラシイゾ　ナムアミダブツ。

ナイフの手入れ
御存じですか？

▽…洋食用のナイフの柄を磨くのに尤も簡便な方法は乾いたフランネルに食鹽をコスりつけて、それで幾回も磨くとキレイになりますから、熱湯で洗つてよく拭きとつて下さい

▽…食卓用のナイフ磨き粉を尤も手軽につくるにはコーヒーの粉を天火の中に入れてそろ〳〵と乾かしますそしてその中に重炭酸曹達を約半分混ぜるのです、これが最も經濟的で且つ效果的です

××××

海の外から

□ワシントン夜の名所　ワシントン州議事堂は目抜きの場所にある爲、市當局は夜間照飾の必要を感じ終夜六色のイルミネーションを點ずることにしたが、前庭の清泉に映る美麗さは目下同州夜の名所と謳はれるに至つた。

□シャム大伽藍の屋根の奇　シャムに在る最大伽藍ワツセン寺の屋根は長い間に亘つて太陽が月光を科學的に反射して時人の奇とされて來たが、此の程研究調査の結果住民使用の壊れ皿を以て葺いたものと判明し、當局では古代文明の好資料を得たと喜んでゐる

□自動點火器付煙草ケース　米國好事家煙家は最近自動ライター付卷煙草ケースを盛んに使用し出し、目下女學生間にも蔓延中とある。

新刊紹介

△卓球公論四月號社説に選手はその所屬を明かにたらしめよ卓球訓、我邦卓球界の現状と將來、卓球界に於けるアマチユアーとプロフエツシヨンとの限界に就て其他一部金二十錢、大阪湊區石田元町卓球公論社

△政界春秋（四月號）隨筆、論文、中間よみもの、時評及滿洲欄、台灣欄、帝國議會大雄辯其他一部金三十錢東京神田錦町其針後發行

治療界は斯くは變れり

胃腸病、結核、一般衰弱者の治病上の四ツの要素

新鮮な空氣があり、普遍的な日光がある、そして新しい香りの適應の食物は周圍に自ら備つてゐる、——併も、あなた自身の體内に天賦に備へてゐる療能力は、生に對する一切の不良の影響（種々の疾病）の如きに對して不斷の抗爭と排除とを續けて療病に最善の努力をつくしてゐる。——自然界の法則は斯くの如くあなたに有利に働いてゐます。——徒らに「病氣」といふ名前に戰き慌てゝ、淺はかな人智から編み出された「療法」や「藥劑」を濫用酷使して自然界への反逆者となり神威に觸れなければ幸です……。

悪食暴飲

悪食暴飲すれば下痢を起す、この下痢は腸内の毒物を排除する自然の作用です。下るものは下しておくのが自然であつて、無理無體に初めからとめ様とするから熱も出れば嘔吐も出る、——實際に於て斯様な場合、下痢をとめる爲に止瀉劑を要することは稀であると熟練な臨床醫家は云つてゐます。

熱が出る、——必要あつて出るのです。昇つた處で或程度までは差引有害な結果は來たさない。熱があるからとて最初から下熱劑を服用することは、病氣の眞相を究める方法をなくすることで、百害あつて一利もない。——醫業から下熱劑のアスピリンを除けといふ論さへあります。

咳が出るから咳止めを下さいといふ、——聲に應じて、本當に咳をとめるモルヒネやヘロインを與へたらどうなるか——咳も止つたが命もなくなつたといふ結果にならなければ寧ろ儲けものです。——元來、どんな化學藥劑でも決して滋養劑ではない、多少とも

胃腸を害

胃腸を害し或は心機を不利ならしめる等の働きのある有害物です、——より大なる目的の爲にこれらの有害物を用ひることを許されてはゐるが、單に氣休めから有害物を用ひるのは濫用であり、自然界の法則に逆ふものであります。

自然界の法則に順應した療法は、新鮮な空氣と、普遍的な日光、生えぬきの食物、そして人體に天賦の療能力、——この四つの要素をうまく運用することによつて胃腸病、結核一般衰弱、其他諸種の疾病は期せずして一樣に治癒轉歸を辿るに至るのであります。このうち、三者は常にふんだんに求めて得られ、療能力も人體に自然に備つてはゐるが、衰弱者、病者だと悲しくもこの療能力の機能が弱い、——だから先づ、弱い療能力を強める方法を講ずることが衰弱を恢復し疾病を治癒に導く、何はおいても緊急事であります。

ヘーフエ菌の全成分をそつくりそのまゝ藥にされた澤村博士の生物藥「錠劑わかもと」を服用された經驗がおありですか？——この「錠劑わかもと」を胃酸過多症の人が服用すると胸やけや胃痛がとまり

食慾がな

食慾がなく胃部に水音のする胃弱の人が服用すると食慾が出て水振音が徐々に解消し、下痢の頻繁な急性腸カタルの人が服用すると、何も止瀉劑は含まれてゐないのに下痢が止ります。又、結核で夕方になれば發熱を繰返す人々が服用すると、熱が段々になくなつて來る、——併も「錠劑わかもと」には下熱に直接効のある要素は一つも含まれてゐない。——ヘーフエ菌劑「錠劑わかもと」の深さと面白味は其處にあります。

「錠劑わかもと」には、精力を昂めるヒスチヂン、成長促進に効あるリヂン、體重增加、毛髪發生に作用するチステン、血液を新生するトリプトファン等の高級アミノ酸をはじめとして、腦神經の榮養素たる有機燐酸、レチチン、及び盗汗、不眠を豫防するグリコーゲン、齒牙、骨骼を丈夫に造るカルシウム、體力を強めとり目を治すに有効なヴイタミンA、脚氣を治療し食慾をますヴイタミンB、せむし病を治療し虫齒を豫防するヴイタミンD、生殖作用に好影響を齎すヴイタミンE、血糖、尿糖を解消して糖尿病を治癒に導くヘーフエインスリン、更に

消化藥と

消化藥としては魚肉類の蛋白を消化するプロテアーゼ、米や馬鈴薯等の澱粉を消化するヂアスターゼ、魚肉、油脂等の脂肪類を消化するリパーゼ等の消化素を天然自然の形に於て含んでゐるから、榮養劑の見地からも、胃腸病、食慾不振、結核、一般衰弱病、脚氣等を治療する點からしても、夫々著効のある要素が含まれてゐるが、ヘーフエ菌劑「錠劑わかもと」の更に大なる特質は、これらの諸要素の外に、人體の衰えた療能力を強めるに効ある各種の活性酵素を含んでゐる點であります、……「錠劑わかもと」を服用して衰へた體内の療能力が昂まるところへ以て來て、諸種の榮養素が補給され、かつ夫々の治療的要素が働くのですから、單なる榮養劑や對症的治療藥を服んだ場合とは聊か譯がちがつて、これらの及びもつかぬ効力を發揮するのであります。

下熱に直接効のある要素の含まれてゐない「錠劑わかもと」を服用して自然に結核熱が下るのは何故かといふと、元來、結核熱は、結核菌が産生する毒素が温中樞を刺戟するから起る現象であるが、「錠劑わかもと」を服用すると、酵素、白血球、諸榮養素の綜合効果によつて結核菌の勢力が挫け、爲に結核菌の産生する毒素がとまる、——從つて温中樞が毒素の害を蒙らなくなるので執拗な發熱が遂に消えて來るのであります。——即ち「錠劑わかもと」を服用して結核熱が下つたのは、とりも直さず發熱の源をなす

結核菌の

結核菌の勢力が挫かれた證據であります

斯くの如く、酵素は衰弱恢復、治病に必須の要素であるばかりでなく、健康維持、生命保持上にも凡て原子單位となる要素であつて、之を度外視して、單に榮養素だけでは衰弱は恢復せず、又、對症的治療藥劑だけで疾病は決して治らないのであります。「錠劑わかもと」は實に、斯くの如く重要な役割を有する酵素を人體に補給すると同時に、人體から分泌せられる酵素の機能を增強する著しい作用を有してゐるのでありまして、此點が在來の榮養劑や化學的藥劑と大いに相違する特質であります。

急性慢性の胃腸病者、結核、一般衰弱病で榮養劑や種々の藥劑を服用し、なほ且つ恢復の捗々しくない人々は、自然界に天與の空氣、日光、食物と、人體に天賦の療能力を增強する「錠劑わかもと」を服用して衰弱、疾患を治癒に導くことが最も正しい、そして緊要な一事であることに想ひ至らなければなりません。——治病、保健の鍵は、實に、其處にあります。

主治病名

肺炎、肺結核、肋膜炎、貧血、脚氣、糖尿病、腎臓炎、神經衰弱、不眠、榮養不良、綠便、粘便、鼓腸、産前産後の衰弱、惡阻、乳汁分泌不足、急性慢性胃腸カタル、胃酸過多症、胃擴張、胃アトニー、胃下垂、胃潰瘍、食慾不振、便秘、腸胃內異常醗酵、腸自家中毒、蕁麻疹

虚弱乳幼兒の發育

胃腸が衰弱して食慾なき兒、血色あしく元氣に乏しき兒、風邪にかゝり易き兒、安眠せず寢汗をかく兒、多くの滋養分を與ふるも肥えぬ兒、學校の成績あしき兒、脚氣の氣味ある兒、運動きらひの兒、

乳幼兒にありては　消化不良、綠便吐乳、下痢便、夜泣等、すべて榮養不良より來る小兒の諸病に對し、澤村名譽教授發見の「錠劑わかもと」が奏效顯著なることは各小兒科醫及び一般實驗者の等しく驚嘆する處である。

本劑の特長は、先づ第一にヴイタミン製劑とか、或はアミノ酸製劑とかの如く、其の榮養成分が一方に偏せず、凡そ小兒の強壯、發育に必要な、あらゆる榮養分を含有すること、——第二に十數種に亙る消化酵素を活性の狀態で保有するにより、消化をよくし、食慾を進むるのみならず、胃腸の衰弱を強健化する事、——第三に強い腸內制腐、殺菌作用により、不良便を正便に復し、下痢、便秘、ともに健康便となすのみならず、白血球その他の抗菌素を增加するから、各種の病原菌、毒素を驅除し、病氣に對する抵抗力を增し、病氣にかゝり難くなること等々である。この澤村博士の發見は、一般虛弱小兒、腺病質又は結核素質者に對する一大貢獻である。